

平成 19 年度第 2 回県政モニターアンケート (あいち行革大綱 2005 関連) の結果 (概要)

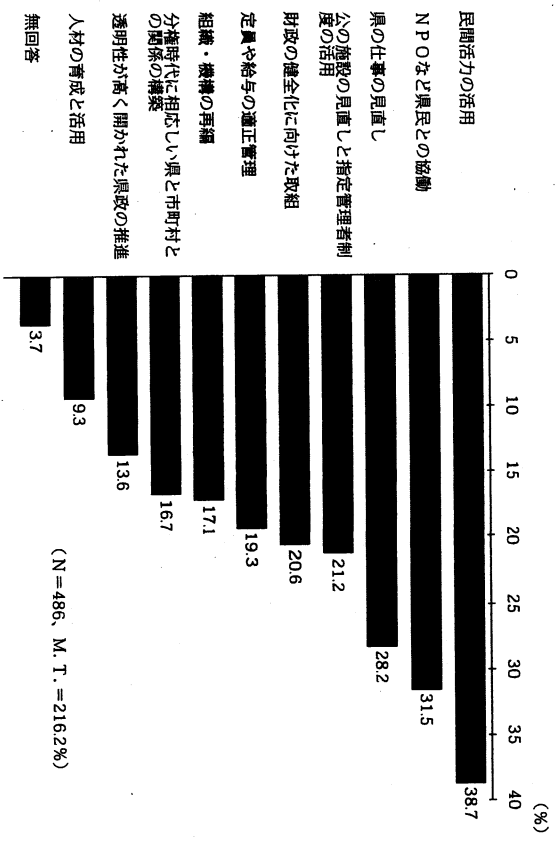
【行財政改革への関心】

県が行財政改革に取り組んでいることについて
 よく知っていた 5.1% 知っていた 37.6%
 ある程度知っていた 32.5% 知らなかった 62.4%
 あまり知らなかった 42.2%
 まったく知らなかった 20.2%

【前半 3 年間の取組の評価】

あいち行革大綱 2005 前半 3 年間の取組状況について
 よく努力している 8.7% 努力している 55.8%
 まあまあ努力している 47.1%
 もう少し努力すべきである 29.6% 努力すべきである 44.0%
 もっと努力すべきである 14.4%

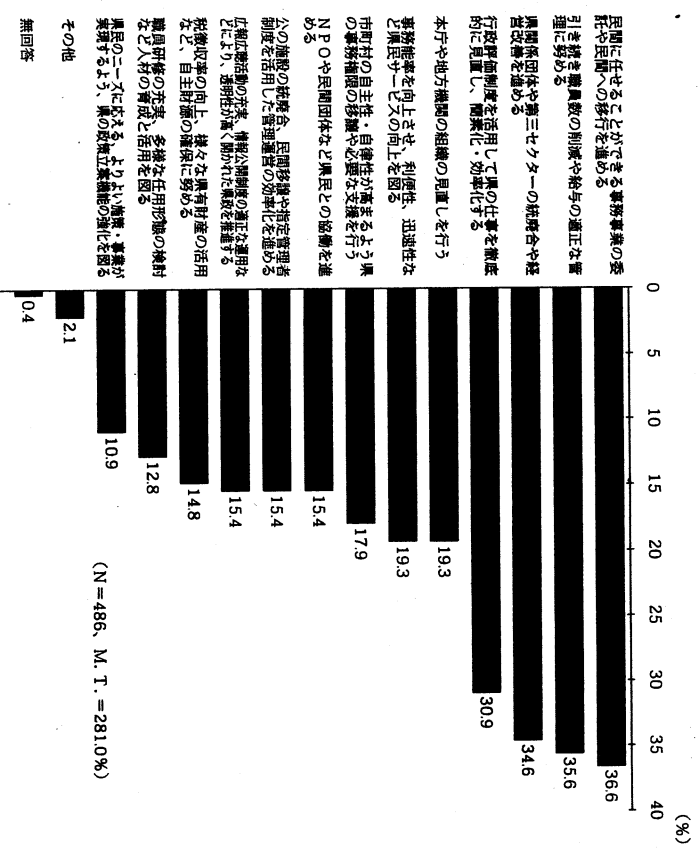
【前半 3 年間で効果が上がっている取組】



【県の財政状況】 県の依然として大変厳しい財政状況について

よく知っていた 3.3% 知っていた 29.6%
 だいたい知っていたし、想像の範囲である 26.3% 知らなかった 70.4%
 厳しいと聞いたことはあるが、ここまでとは知らなかった 46.9%
 厳しいと聞いたこともないし、ほとんど知らなかった 18.6%
 まったく知らなかった 9.9%

【重点をおくべき取組事項】 後半 3 年間で重点をおいて進めたいべき取組について



【県職員に対するイメージ】 県職員の日頃の仕事ぶりについて

職員や職場によって差があるのではないかと 34.6%
 民間企業などに比べると楽なように見える 34.2%
 不満に感じる点もあるが、総じて頑張っているのではないかと 11.9%
 県政の発展や県民のためによく努力している 4.9%